



第9回 全国交流フォーラム2013 in かながわ

会場 神奈川県立 愛川ふれあいの村
 神奈川県愛甲郡愛川町半原3390番地 HP: <http://fureai-aikawa.com/>
 ※本厚木駅より専用バスで送迎を予定しています。
 詳しくはホームページ、10月中旬以降に送られる手引きにて確認ください。

参加対象 幼児の自然体験・野外幼児教育・森のようちえんに興味関心のある方
定員 500名(日帰り参加含む)

受付開始 ①森のようちえん全国ネットワーク会員で全日程申込みの方 9月2日(月)より
 ※団体会員は各団体5名まで受け付けます。
 ※森のようちえん全国ネットワーク会員入会申し込み方法は「森のようちえん」ホームページから会員入会申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上「森のようちえん全国ネットワーク」事務局まで送付ください。
 ②全日程申込みの方 9月5日(木)より
 ③一泊二日参加の方 9月10日(火)より
 ④日帰り参加の方 9月17日(火)より

申込締切 10月11日(金) ※ただし、定員になり次第、締め切りとなります。

参加費	ネットワーク会員	一般	小学生	幼児
全日程	17,000円※	19,000円※	7,000円	
一泊二日	15~16日	12,500円	4,000円	
	16~17日	12,500円※		
日帰り	15日	4,500円	なし	
	16日(昼食付)	6,000円	500円	
	17日	4,500円	なし	
小学生キャンプ(16~17日)	4,000円 全日程参加の小学生は上記に含む(要予約)			

※別途費用として、16日夜懇親会費2,500円が必要となります。

●森のようちえん(16日のみ)9:00~14:30
 1,500円 ※3~5歳児対象(要予約)

●託児(16日のみ)
 1,000円/120分 ※1~2歳児対象

キャンセル規定 当方規定に基づき発生いたします。詳しくはホームページ、10月中旬以降に送られる手引きにて確認ください。

お問合せ 2013forum@morinoyouchien.org

資料のご請求 TEL:042-582-3136
 ※こちらよりお申込みはできません。ご注意ください。

●お申込み方法

●森のようちえん全国交流フォーラムinかながわ HP: <http://forum.morinoyouchien.org/>
 上記サイト、「専用申込みフォーム」から申込みください。(スマートフォン対応)

<インターネットをご利用になれない方>

●お電話にて資料を請求いただき、専用申込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXにて送付ください。
 【資料請求】TEL:042-582-3136(事務局:ひの社会教育センター内)

※資料請求のみの電話番号です。こちらよりお申込みはできません。ご注意ください。

【お申込み】FAX:042-633-0182 ※申込み締切:10月11日(金) ただし、定員になり次第、締め切りとなります。

◎10月中旬以降に手引きをお送りします。ご入金が確認され次第、正式な申込みが完了となります。

【実行委員会】
 【実行委員長】関山隆一(もあなキッズ自然楽校)
 【副実行委員長】津田聖士(オーシャンファミリー海洋自然体験センター)
 【事務局 長】藁谷久雄(国際自然大学校)

<委員> 中能孝則(公益財団法人 社会教育協会)、西島大祐(鎌倉女子短期大学)、
 野村直子(森のようちえんLittle Tree)、峯岸由美子(遊心)、森田千穂(おひさま保育室)、
 木保知大(国土緑化推進機構)、笠倉秀貴(愛川ふれあいの村)、太田原康志(自然体験活動推進協議会)、
 野川典子(つくしんぼの会)、村上朝鼓(葉っぱのひろば)、沼倉幸子(森のようちえんはっぴー)、
 小澤まどか(日野社会教育センター)、小比類巻友紀子(国際自然大学校)



自然のなかで子どもが育つ 自然のなかで子どもと育つ

日帰り参加もできるよ!

第9回 全国交流フォーラム2013 in かながわ



しろろ ふれよう つなげよう



2013年 11月15日(金)~11月17日(日)

会場:「神奈川県立 愛川ふれあいの村」

HP: <http://forum.morinoyouchien.org/> 森のようちえん

【お問合せ先】 <http://www.morinoyouchien.org/>
 e-mail: 2013forum@morinoyouchien.org



【主催】「森のようちえん全国交流フォーラムinかながわ」実行委員会 【共催】公益社団法人国土緑化推進機構 神奈川県立 愛川ふれあいの村
 【後援】神奈川県教育委員会、愛川町教育委員会
 【協賛】 Coleman、mont-bell、森を育む紙製飲料容器普及協議会(もりかみ協議会)
 【協力】 森のようちえん全国ネットワーク、patagonia、putiton、酒井産業

自然のなかで子どもが育つ 自然のなかで子どもと育つ ~しろう・ふれよう・つなげよう~

11月15日(金)	13:00 ~	開 会 式 ※受付開始 11:00	
	13:15 ~ 14:15	特別講演	『陸の森と海の森、そして心の森』 畠山 重篤 氏 (NPO 法人森は海の恋人 理事長)
	14:30 ~ 15:45	基調講演	『自然と出会う多様性と育ちの多様性』 汐見 稔幸 氏 (白梅学園大学・短期大学学長、東京大学名誉教授)
	16:00 ~ 17:30	パネルディスカッション	『自然とのふれあいで育つ子どもたちの心身の発達をねがって』 パネリスト: 汐見稔幸氏、内閣府少子化対策担当、文部科学省スポーツ・青少年局 ファシリテーター: 太田原 康志 (NPO 法人自然体験活動推進協議会)
	18:00 ~ 19:30	夕 食 ・ 入 浴	
20:00 ~ 21:00	フリー分科会	『福島で生きる子ども達と、今何ができるのか』 NPO 法人青空保育たけの子 辺見妙子	テーマ別事例発表会 ①立上げ事例 ②形態別(イベント型/日常型) ③活動場所別(海、都市、川、地域別など)の テーマ別に発表団体を募集します。
21:00 ~	フリータイム (自主交流&情報交換&団体紹介コーナー)		

※プログラムに関する詳細はホームページにて随時更新いたします。日帰り参加もできます!

11月16日(土)	6:30 ~ 7:15	早朝オプション I	※ワークショップや自主発表を募集します。										
	9:00 ~ 11:00	分科会 A	A-1 『森のようちえんとは?』 森のようちえん全国ネットワーク運営委員長 齋藤高原 奈子 齋藤高原 奈子 内田 幸一	A-2 『わらべうた ~子どもたちと自然のなかでうたい継ぐ~』 かまくらお話し会/かもめお話し会 和田 和美	A-3 『子ども育て支援新制度が始まる前に「森のようちえん」が考えること』 森のようちえん全国ネットワーク運営委員 小林 成親、小菅 江美、佐々木 豊志	A-4 『こどもと海のおはなし』 NPO 法人もあなキッズ自然楽校 関山 隆一	A-5 『実体験から身につける生活力』 寄宿生活塾 はじめ塾 和田 正宏	A-6 『青空自主保育で親も子も育つ』 青空自主保育なかよし会 相川 明子	A-7 『人と自然と共に歩む子育てロマンについて ~私の半世紀の保育実践と理論化を通して~』 大地教育研究所 所長 松の実 保保園 園長 堀川 寿平	A-8 『原始の火起こし「火」の誕生の儀式を体験しよう』 WILD AND NATIVE 代表 川口 拓	A-9 『ロープを使ってみよう (危険と可能性)』 たき火を回んで TOKYO PLAY 嶋村 仁志		
			12:30 ~ 14:30	分科会 B	B-1 『森のようちえんの子どもたちの笑顔は世界共通』 森のようちえんてくてく 小菅 江美 森のようちえんピッコロ 代表・保育士 中島 久美子 公益財団法人社会教育協会 理事 中能 孝則	B-2 『子どもの育ちを援助する大人の役割』 りんごの木子どもクラブ 柴田 愛子	B-3 『立ち上げよう! 森のようちえん』 森のようちえん Little Tree 代表/横浜市認定家庭的保育室もあな☆ちいさな木 園長 野村 直子	B-4 『子どもと遊ぶ・生命と遊ぶ』 アートスペース「ネムの森」/しょうなん「育自の会」(自分育て) 主宰 篠 秀夫	B-5 『快医学による放射線対策講座』 はしもと治療室 橋本 俊彦	B-6 『子ども観を問い直す』 NPO 法人 こどもの広場もみの木 尾上 陽子	B-7 『事故を未然に防ぎつつ子どもを伸ばすリスクマネジメントとは』 プラムネット株式会社 アウトドア共育事業部 渡辺 直史	B-8 『かいの どうぶつえん ワークショップ』 かいの どうぶつえん 角田 元	B-9 『森で楽しむ歌とわらべうたと物語』 たき火を回んで 森のたんけんたい 小林 直美
					15:00 ~ 17:00	分科会 C	C-1 『日本の森のようちえん ~はじまりとこれから~』 一般社団法人 くりこま高原自然学校 代表理事 佐々木 豊志	C-2 『子どもの野外体験の効果と有効性について』 鎌倉女子大学 短期大学部講師 西島 大祐	C-3 『自然体験活動の安全管理と保険』 有限会社 オフィスタラ 町頭 隆児 おひさま保育室 森田 千穂 NPO 法人国際自然大学校 藁谷 久雄	C-4 『乳幼児の外遊び ~プレーパークでの手づくり幼稚園から~』 (南) 毎日の生活研究所・KOPA 矢郷 恵子	C-5 『木育のすすめ ~木づかいができる子どもを育てる~』 埼玉大学教育学部教授 浅田 茂裕	C-6 『つくしんぼの30年』 青空保育 幼児グループ「つくしんぼ」 福永 雪子	C-7 『見てみよう! 様々な記録のかたち』 森のようちえん Little Tree 代表/横浜市認定家庭的保育室もあな☆ちいさな木 園長 野村 直子
	18:30 ~	夕食&懇親会/入浴 (随時)											
	20:30 ~	フリータイム (自主交流&情報交換&団体紹介コーナー)											

11月17日(日)	6:30 ~ 7:45	早朝オプション II	※ワークショップや自主発表を募集します。	
	9:00 ~ 9:30	全体会	『プチ・スライドショー ~子ども讃歌~』 小西貴士 (公益財団法人キープ協会)	
	9:30 ~ 11:00		トークセッション『しぜんとこども』 上遠恵子 (NPO 法人レイチェル・カーソン日本協会)・相川明子 (青空自主保育なかよし会)・小西貴士 (公益財団法人キープ協会)	
	11:15 ~ 12:00		かながわフォーラムをみんなでふりかえろう「私にとっての森のようちえん」	
	12:00 ~ 12:30	閉会式		
12:45 ~ 13:30	森のようちえん全国ネットワーク総会			

※早朝オプション・テーマ別事例発表についてはお申込時にエントリー下さい。

忘れていませんか?
本来自然の中で生きることは
当たり前であるということ...

自然の中での子育て・子育ては
今の日本にとって希望の光のように感じます。
今回のかながわフォーラムでは、子ども達が健やかに育つ環境・子ども達が主体的に育つ環境に関心のあるすべての人達が、「しりあい」、「ふれあい」、「つながりあう」ことによって、地域社会や保育・幼児教育に対する既成概念を取り外し、子ども達の未来のために動きだす、そんな会になれば良いと思っています。

「すべては子ども達の未来のために!」
一緒に考え動きだしましょう!



森のようちえん全国交流フォーラム in かながわ
実行委員長 関山 隆一

基調講演



汐見 稔幸さん

白梅学園大学学長、東京大学名誉教授。専門は教育学、教育人間学、育児学。育児学や保育学を総合的な人間学と位置づけ、ここに少しでも学問の光を注ぎたいと願う。また、教育学を産出、育児を含んだ人間形成の学として位置づけ、その体系化を自己の課題とする。保育者たちと臨床育児・保育研究会を立ち上げ定例の研究会を続けている。近著に「子育てはキレない、あせらない」(講談社文庫)「子どもの自尊心と家族」(金子書房)など

特別講演

畠山 重篤さん



宮城県気仙沼で牡蠣の養殖漁業を営むかたわら1989年に「牡蠣の森を慕う会」を設立し、気仙沼湾に注ぐ大川上流の室根山への植樹運動を始める。その活動を受け継いだ「NPO法人森は海の恋人」理事長、京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授。2012年には国連「フォレスト・ヒーローズ」に選出。「鉄は魔法つかい」(小学館)など著書多数。

お子様向け企画も!

- ☆わくわくキャンプ (対象: 小学1年~6年生)
11月16日(土)9:00 ~ 17日(日)12:00
- ☆森のようちえん (対象: 3~5歳児)
11月16日(土)9:00 ~ 14:30
- ☆託児
11月16日(土)9:00 ~ 17:00 積み木もあるよ!



自然体験と子育て幼児教育を考える

森のようちえん

自然のなかで子どもが育つ 自然のなかで子どもと育つ

第9回 全国交流フォーラム2013 in かながわ

報告書



しろう ふれよう つなげよう



【主催】「森のようちえん全国交流フォーラムinかながわ」実行委員会
 【共催】公益社団法人国土緑化推進機構、神奈川県立 愛川ふれあいの村
 【後援】神奈川県教育委員会、愛川町教育委員会
 【協賛】Coleman、mont-bell、森を育む紙製飲料容器普及協議会(もりかみ協議会)
 【協力】森のようちえん全国ネットワーク、patagonia、putiton、酒井産業

2013年11月15日(金)～11月17日(日)
会場:「神奈川県立 愛川ふれあいの村」